



老人福祉法のもとでも「こんなに格差が

日田市議会では、令和3年度の決算審査が行なわれています。高齢者福祉の施策の中で、長寿祝記念品贈呈事業において、昨年度の予算で、市は90歳の高齢者への祝品(2600円相当の羽毛布団)の贈呈を廃止しました。老人福祉法が「多年にわたり社会の発展に寄与してきたものとして...敬愛される」「国及び地方公共団体は、老人の福祉を

増進する責務を有する」と述べています。党市議団は、健康で安心して老後を過ごすことができる様々な施策が求められているとして、90歳の祝品贈呈の廃止に反対しました。

今年の決算審査の教育福祉分科会では、資料として、昨年度の同事業の県内14市の実施状況を求めました。(左記の表)

日田市と県内各市の祝品の

内容を比べても、拡充が求められます。



長寿祝記念品贈呈事業の県内14市の比較

県内14市名	77歳	80歳	88歳	90歳	95歳	100歳	101歳以上
大分市						10万円 (現金)	
別府市						10万円 (現金)	
中津市	2千円 (茶)		3千円 (タオル)	2万円 (現金)		5万円(現金) 3千円(タオル)	
日田市						11,990(羽毛布団) 836円(額縁代)	
佐伯市						10万円 (現金)	
臼杵市						2万円(商品券) 3万円(羽毛布団)	5千円相当の記念品(タオル、毛布)
津久見市						3万円 (商品券)	
竹田市				5千円 (カタログ)		2万円 (カタログ)	
豊後高田市	3千円 (現金)		1万5千円 (現金)		2万円 (現金)	5万円 (現金)	
杵築市						5万円 (現金)	
宇佐市			1万円 (現金)		1万5千円 (現金)	3万円 (現金)	
豊後大野市		800円相当 (地産地消ジャム)				1万円 (羽毛布団)	
由布市				1万円 (商品券)		2万円(商品券) 3千円(花アレンジメント)	
国東市			2万円 (現金)			5万円 (現金)	